

当院 NICU における晩期循環不全の発症と発達予後への影響の関連性

◆研究の目的と概要◆

当院では、晩期循環不全について発生傾向を調べています。本研究では、晩期循環不全の発症と発達予後の関連性を明らかにすることで、今後のよりよい看護を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2018 年 1 月から、2022 年 12 月までの間に、出生した出生体重 1500g 以下の低出生体重児あるいは 32 週未満の早産児の患者さん。

（研究協力の同意不同意の意思決定は代諾者（保護者）が行うことになります）

◆研究に使用される情報・試料◆

新版 K 式発達検査 2001 の修正月齢で 1 歳 6 か月時と 3 歳時のデータ

（①姿勢・運動、②認知・適応、③言語・社会、④全領域）、

修正 3 歳時の療育利用の有無、在胎週数、出生体重、出生体重の標準偏差、晩期循環不全発症時の状況（発症日齢、修正週数、体重、血圧、尿量、ヘモグロビン値、血清ナトリウム値、前大脳動脈拡張期逆流の有無、上腸管膜動脈拡張期逆流の有無、腎動脈拡張期逆流の有無）、発症前のイベントの有無（手術、眼科受診、ステロイド減量、抜管、1 日の無呼吸回数）

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

NICU 研究責任者 中村 雅子

E-mail: kenkyu@kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明